

今日はね。

vol.1

漫画

です。

エ
ツ
セイ

これは

はじめまして。
私です。



私エッセイ漫画
というか…
日記漫画というか
まあそんな感じの
ものを描くことに
しました

ある子が
教えてくれた
何かの教えに

「就きたい仕事があるならば
就いているかのように
生活しなさい」というのが
ありまして



それを実践
してみようと
いうわけです

こんなの
教えが
あんなだよ
ほー
すじー
いままら
どきわ。

そう…
私は月刊連載を
持った漫画家…
(という設定)



読者が私の
漫画を
待っている…
(といいな)

そんなわけで
他人を
巻き込んだの
追い込みです

絵でご飯
食べて
いきたいの



おつき合い
頂けると
幸いです♪

よろしくお願
いします。

豆苗 デイズ。

豆苗に
はまりました。

料理に
使いやすいのは
もちろんですが



何より
気に入って
いるのは

切っても
水につけて
おくとまた
生えて
くるところ！

うふ〜ん♡

以前にも
大根とかで
やったことは
ありましたが
これが
楽しいんです



成長が早く
一晩でわさわさ
増えてた時は
ビビりました

そして最終的な
楽しみは
料理の時！



私をみて！と
言わんばかりの成長。

何!?

気分は
もう収穫
です。

今日は16センチ
じゃあもう...

うまし糧...
そして感謝。
いただきます。



豆苗 デイズ2。

豆苗収穫に
ハマっていた
私ですが

割とはやく
終幕を
迎えました

水につけて
またはえる!!



ハマった
ところで
ずさんな性格は
変わらないので

二回三回と
収穫できない
ものかと

↑台所に
放置。

刈り取った
後もそのまま
水につけとい
たんです



故に
事件勃発。

…これは
なんだろ…

細い根っこ
…?

いっしょ…

???

…にしては
…あ。

これ
カビだね。



速攻 処分!

せいで

ミス

教訓
収穫は
一回まで☆



音楽と絵 お絵かき

曲のテンポ
作業のスピード
変わります
の



ほとんど
ほす
の

絵を描く時
割と音楽を
聞いている
ことが多い
です



この曲
かっ
こいいい!

聞きたい曲
好曲
流れ
な
うん
大
変
は
時
曲
い
が
て
で
す

音楽を聞
いて
イメ
ジ
が
い
て
湧
き
な
り
も
あ
り

今思えば
完全な
トランス
状態
で
し
た。



浮かんで
イメージ
を描き
殴ります
ます!

もう一回
曲
無
理
で
寸
止
め
た
め
は



ここで
終わっ
ちゃう
の!?

し
か
し
曲
が
終
わ
る
と
イ
メ
ジ
も
止
ま
つ
て
し
ま
う
の
が
難
点

触り心地の良い物がお好き。

小さい頃から
手触りの
良い物に
異常なまでの
執着を持って
いました

木綿の
レースに
枕カバーの
刺繍
凹凸があつて
なおかつ
指先を滑る
なめらかな
感触に
お熱だった
わけです



モニモニした
感触が大好きで
可能な限り
持ち歩いて
いました
タオルケットが
持ち歩けない時は
レースを持って
いきました

至福



その中でも
特に愛着が
あつたのが
タオルケット！

母は洗濯を
拒否するの
分かつていた
かと言つて
聞けば洗濯を
拒否するの
分かつていた
母は洗濯を
決行。

しかし
夏などは
洗わない
わけには
いかず
かと言つて
聞けば洗濯を
拒否するの
分かつていた
母は洗濯を
決行。



しかし
洗つてしまうと
感触がごわごわ
したものに
なつてしまうのが
難点でした



結果：
号泣。

泣きながら
もみくちゃにして
なんとか感触を
戻そうとしてる。

ある日の ミステリー

何かの拍子に
ふと気になる
ことがあります



甘いモノが
欲しいぞ…

飴…飴は
どこじゃ…

カロリーを
気にする
お菓子



そういやあ

じいっ!



ドロップと
キャンデーって
何が違うん
だらう…?

形?
大きさ?
棒の有る
無し?

缶に入ってるか
入ってないか?
それとも…?



まあ
いいか。

謎は謎の
ママが
いいのだ。

あー
うまー
まじっ!

やつぱり親子。

私の母は
なかなかの
不思議ちゃん
でして。

子供の背中からは
いつか天使の羽が
生えてくると
言っているような
人でした



そして現在

なんか
痛い?

あーこりや
ニキビだ...

つぶせるかな?
つぶしたいなあ...

しかしこの
ニキビは
クセモノだった。



痛いしそこそこ
大きいにも
かわらず

やや深いところに
出来ているようで
思うように
つぶせない。

しかし
痛いのは
痛い。

そして
気になる。



もういつそ
ツノとか
生えてこないかな
.....

ツノなら
痛くても
我慢すべし
.....

こんを
感じ
て〜

血は争え
ませんな。



その日も ミステリー

先日は
キヤンデーと
ドロップの
違いで一瞬
悩んだ私ですが

この日も
また謎に
遭遇して
いました

お米
ごはん

ご飯中の私

あき。



因みに
納豆は百回
かき回せと
教わりました

私は未だに
それを忠実に
守っております

ねりねり

律儀に百回
かき回す私。



私は
納豆の
からあげ派。
……
そういえば

納豆って
発酵食品
なんだよね？

でも腐ってるとは
違うってことは
発酵と腐敗の
違いってことで

ねり
ねり

発酵と腐敗って
何が違うん
だろ……？

ねり



謎は
謎のままが
一番なん
だってば！

いただきます。
まー

まじー

ま、
いいか。

まじー



共感力があつた頃。



私には兄弟が
いるのですが
中でも年の
近い兄弟が
泣く時は
よくつられて
泣いていました

そのつられて
泣いていた時が
まさに共感力の
絶頂期だったの
ではないかと思
います



といった様な
話を聞いた
ことがある気
がしますが…

どこかで
「女性のほう
が他人に共感
する能力が高
い」

よく泣いて
いたなーと
思う限りです



自分も悲しく
なったり
悔しく
なったりして

喧嘩してても
寝起きでも



自分の世界に ドブプリです。

他人どころか
兄弟も家族も
わけわからん

多分相手も
私のことなんぞ
わかんない
だろうな…

今では 共感力の かけらも ありません。

ちよつと
シヨツク
だつた。

私はスーパー
行く時には
買い物袋を
持っていくます

何枚か持って
いるのですが
その日は
カエルモチーフの
袋を持っていました



カエルモチーフの袋

エコバック

カートに
ぶら下げながら
買い物をして
していると
近くにちびっ子が
側に来ていました

あら♡
かわいらしい♡

どうやら
カエルに
ご興味が
あったの
ようでした



カエルを
指さして
アイコンタクト
してる♡
♡
♡

しかし人様の
お家のお姫様
ですので

あまり気安く
話しかけるのも
如何なものかと
思っています



お父さん
登場。

そして一言。



お母さんじゃ
ないよ

ええ、
もちろん。

もー
すいませんっ

あーいえ
大丈夫
ですよ

カエルが
気になった
みたいで...

若いお父さん
だけど...

なんかヤダ...
なんかヤダ!

もちろん
ですとも!



今日はね。 vol.1

<http://p.booklog.jp/book/49438>

著者：童

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/hagurumawarashi/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/49438>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/49438>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ